

f 1 . 科目名 (単位数)	日本語学III (文法・ 文体) (2 単位)	3 . 科目番号	
2 . 授業担当教員	今井 新悟		
4 . 授業形態	演習	5 . 開講学期	秋期
6 . 履修条件・他科目との関係			
7 . 講義概要	日本語教育で用いられる文法は、国文法とは専門用語が異なる場合がある。本講座では、日本語教育で用いられる文法の専門用語について学ぶと共に、日本語の誤用について、なぜ日本語学習者が間違えるのか、国文法では説明できない、日本語教育の文法について学ぶ。		
8 . 学習目標	1 . 「日本語教育で用いられる日本語の文法」の特徴や規則について理解できる。 2 . 「国文法」との違いを踏まえつつ、「日本語教育で用いられる日本語の文法」の専門用語が理解できる。 3 . 学習者の文法上の誤用に際し、間違えた理由が説明できる。		
9 . アサシメント (宿題) 及びレポート課題	・ ワークシート：読んでクイズに答える。		
10 . 教科書・ 参考書・ 教材	【教科書】今井新悟『いちばんやさしい日本語教育入門』アスク出版,2018		
11 . 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1 . 「日本語教育で用いられる日本語の文法」の特徴や規則について理解できるか。 2 . 「国文法」との違いを踏まえつつ、「日本語教育で用いられる日本語の文法」の専門用語が理解できるか。 3 . 学習者の文法上の誤用に際し、なぜ間違えたか説明できるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度・ 日常の受講態度、提出課題等を総合して評価する。 1 授業への参加 総合点の30% 2 期末試験 総合点の20% 3 課題 (ワークシート・ 発表) 総合点の50% なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12 . 受講生へのメッセージ	日本語教育のための日本語文法について考えます。国文法と日本語文法の違い、日本語の文法の説明、教え方についても学びます。		
13 . オフィスアワー	1 回目の授業で説明します。		
14 . 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション、 1 . 語順	事前学習	pp.84-85 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 2 回	2.1.名詞、2.2.指示詞	事前学習	pp.86-95 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 3 回	2.3.形容詞	事前学習	pp.96-109 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 4 回	2.4.動詞 (グループ、て形、活用、自動詞と他動詞	事前学習	pp.109-124 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 5 回	2.4.動詞 (「いる」と「ある」、意志動詞と無意志動詞、授受動詞	事前学習	pp.124-130 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 6 回	2.4.動詞 (可能形、可能形と助詞、能力可能と状況可能)	事前学習	pp.130-135 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 7 回	2.5.副詞	事前学習	pp.136-140 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 8 回	2.6.接続詞と接続助詞	事前学習	p.140 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 9 回	2.7.助動詞	事前学習	pp.140-149 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 10 回	2.8.助詞	事前学習	pp.149-168 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 11 回	3 . テンス	事前学習	pp.169-176 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 12 回	4 . アスペクト	事前学習	pp.176-183 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 13 回	5 . ヴォイス	事前学習	pp.184-194 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 14 回	6 . モダリティ	事前学習	pp.194-195 を読む。
		事後学習	クイズに答える。
第 15 回	確認問題、考えてみよう	事前学習	pp.196-197 に答える。

		事後学習	レポートを書く。
	期末試験		